

主要品種以外の稲、作ってみます？

コロナ禍の中、稲作収入の維持

活動年次：令和3～4年

石狩農業改良普及センター石狩北部支所

1 課題設定の背景

対象：石狩市美登位地区(7戸)

現状

米を取り巻く情勢

- 需要の落ち込み 10万t/年
- コロナ禍で更に需要の落ち込み
- 価格の低下
- JAグループの「米の深堀」

美登位の課題

- 稲作所得低下の不安
- 泥炭土が多く蛋白値が高い
- 地力の高いところでは倒伏が発生している

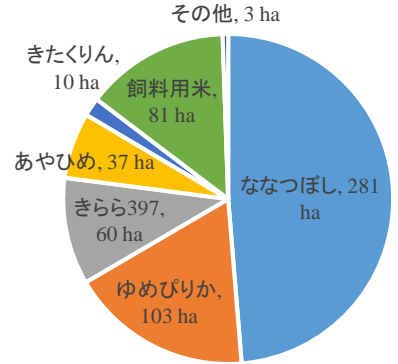


図1 石狩市内水稲品種別作付面積

課題解決に向けて

「きらら397」「ななつぼし」「ゆめぴりか」以外の品種を作ろう！

半糯品種「あやひめ」作ります

飼料用米「そらゆたか」作ります

それぞれ安定生産を図りたいな…

2 活動の経過

～ 品種特性の説明・増肥の提案 ～

R3 1戸 → R4 3戸

半糯品種「あやひめ」

分けつが出づらい低アミロース品種

初期茎数確保のために側条施肥増肥

- ◆健苗育成のための情報提供
- ◆生育調査実施・結果の検討



写真1 「あやひめ」の取組結果報告

R3 1戸 → R4 2戸

飼料米「そらゆたか」

草丈が低く、倒伏に強い多収の早生品種

多収を目指して全層施肥増肥

- ◆生育調査実施・結果の検討



写真2 「そらゆたか」調査圃場

稲作所得の維持

JAと情報共有・意向確認

3 活動の成果 *****

「あやひめ」栽培農家 R4年・3戸

初期生育向上のための3つの提案

側条施肥の増肥

移植時期の適正化

栽植密度の適正化



有効茎の早期確保

穂数向上！

写真3 6月9日水稻の様子

表1「あやひめ」初期生育向上のための移植基準

項目	目標
移植	5月25日までに終える
側条施肥	全窒素量の80%以上施肥する (全層:5.0kg/10a →側条:4.0kg/10a)
栽植密度	成苗ポット:株間13cm以下 中苗マット:75株/坪以上

3戸収量平均 10.2俵/10a以上
※「あやひめ」石狩市平均収量9.3俵/10a

2か年の成績を利用して
作成した栽培基準を地域へ波及！

「そらゆたか」栽培農家 R4年・2戸

当初の目標は11俵/10a以上

◆栽培農家は全面積で全層施肥を増肥

施肥窒素 8.7~10.1kg/10a

11.2~12.6kg/10a

実施農家平均 13.4俵/10a

基準単収+150kg/10a以上達成！

確かに倒伏に強い品種だね。
増肥の増収効果を実感した！



実施農家B



普及員K

収量は十分です！
省力化や低コストの技術を
導入してみませんか？

4 今後の活動 *****

省力化技術の導入推進

- ◆乾田直播栽培(2戸)
- ◆密播中苗栽培(1戸)

各技術の要点を説明
生育・収量調査の実施と収量向上に向けたアドバイスの実施

省力化に向けた取り組みを支援します！

